

令和２年度の予算編成方針（案）及び予定事業（案）について

１ 市からの交付金について

- （１）市からの交付金は令和元年度と同様の70万円を予定
- （２）令和２年度への繰越金は令和元年度と比べ約18万円減の約54万円となる見込

２ 予算編成方針について

- （１）令和２年度予算は、交付金及び繰越金見込額に基づき作成
- （２）市からの交付金は、プロジェクトチームで実施する事業、節電啓発事業、協議会ニュース、ホームページ、エコポイント事務費に充当
- （３）協議会の自主財源（繰越金、寄付金、環境体験教室参加費等）は、イベント出展、報償金、事務費等に充当
- （４）イベント等へのスタッフ参加の際の報償金の増
- （５）令和３年度に向けた「よこすかエコポイント事業」の検討
- （６）令和元年度と同様に、必要経費の積み上げによる予算作成
- （７）既存事業の見直し及び自主財源を利用した新規事業の検討
- （８）自主財源の財源確保の検討

３ 令和２年度の予定事業について

（１）プロジェクトチーム事業【交付金】

「省エネルギー推進」、「環境教育・環境学習」の各プロジェクトチームで事業を実施することとし、３月上旬に各プロジェクトチームあて「令和２年度事業計画」について照会する予定（３月下旬までの回答期限）

（２）節電啓発事業【交付金】

①緑のカーテン作り方講習会の実施

令和元年度実績：参加者 77 人

②夏季及び冬季の「よこすか節電チャレンジ」の実施

令和元年度実績（夏季）：応募人数 10 人、応募件数 16 件

③見える化機器（省エネナビ・ワットモニター）の貸し出し

令和元年度実績：利用者 7 人（省エネナビ 5 件、ワットモニター 7 件）

（３）協議会ニュースの発行【交付金】

令和２年 7 月頃に「協議会ニュース」を発行（700 部）

（４）協議会ホームページの運用【交付金】

協議会の各事業について随時更新するなどホームページの運用

（５）イベント出展

市内で開催されるイベント（よこすか子育て教育フェア、環境月間啓発イベント、Y・フェスタ追浜、電力中央研究所公開等）への出展

(6) 令和3年度に向けた「よこすかエコポイント事業」の検討（視察等）

事業見直しのための視察等（視察先は検討中）

(7) 総会及び理事会

総会の開催（年1回）、理事会の開催（年4回）

(8) 単独で活動する団体会員事業

3月上旬に単独で活動する団体会員あて「令和2年度事業計画」について照会
する予定（協議会予算を伴う事業については、協議会の事業計画に掲載）

(9) よこすかエコポイント事業【特別会計】

①令和元年度の対象設備・機器を継続して対象とする。

※環境省が実施している「ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス（ZEH）化による住宅における低炭素化促進事業」で要件としている補助対象設備等の中から、本市でも需要が見込まれるものを選定

ア 太陽光発電システム

イ 家庭用燃料電池システム（エネファーム）

ウ 定置用リチウムイオン蓄電システム

エ 家庭用エネルギー管理システム（HEMS）

オ 電気ヒートポンプ給湯機（エコキュート等）

カ 潜熱回収型ガス給湯機（エコジョーズ等）

キ 潜熱回収型石油給湯機（エコフィール等）

ク ガスエンジン給湯機（エコウィル等）

ケ ヒートポンプ・ガス瞬間式併用型給湯機（ハイブリッド給湯機）

コ 電動バイク

②令和元年度と同様に、対象設備・機器の導入コストに応じてエコポイントと交換できる商品券・ポイントは8,000円分と5,000円分の2種類

8,000円分	ア 太陽光発電システム イ 家庭用燃料電池システム（エネファーム） ウ 定置用リチウムイオン蓄電システム
5,000円分	エ 家庭用エネルギー管理システム（HEMS） オ 電気ヒートポンプ給湯機（エコキュート等） カ 潜熱回収型ガス給湯機（エコジョーズ等） キ 潜熱回収型石油給湯機（エコフィール等） ク ガスエンジン給湯機（エコウィル等） ケ ヒートポンプ・ガス瞬間式併用型給湯機（ハイブリッド給湯機） コ 電動バイク

③令和元年度と同様に、エコポイントの交換店舗として4つの市内事業者（（株）ノジマ、イオンリテール（株）、（株）横浜岡田屋、よこすか葉山農業協同組合）に引き続き協力を依頼する予定